

スターズラボ税理士法人

決算直前チェックリスト

はじめての決算前に、確認しておきたい15のこと

起業1年目や、はじめて税理士への依頼を検討している方に向けたチェックリストです。当てはまる項目にチェックを入れながら、今の状況を整理してみてください。

15のチェックリスト

- 売上・経費の入力はすべて完了している
- プライベートの支出と事業の支出が分かれている
- 現金や口座の残高と帳簿の数字が合っている
- 領収書や請求書をまとめて保管できている
- データ（PDFなど）での保存もできている
- 取引内容があとから見て分かる状態になっている
- 家賃や通信費など、分けて考える必要があるものを整理した
- 高額な買い物について、経費の扱いを確認している
- 未払い・前払いの費用を把握している
- 消費税の対象かどうかを確認している
- 源泉所得税の納付漏れがない
- 納税の目安額をなんとなく把握している
- 未処理の領収書・請求書が残っていないか確認した
- 売上・経費の計上漏れがないか見直した
- 決算・申告スケジュールを把握している

帳簿・数字まわり

- 売上・経費の入力はすべて完了している
- プライベートの支出と事業の支出が分かれている
- 現金や口座の残高と帳簿の数字が合っている

スターズラボからのアドバイス

はじめての決算では、「入力漏れがあるかもしれない」「数字が合っているのか不安」と感じる方も少なくありません。特に、売上や経費の入力、口座残高との一致は、あとから修正が必要になることも多いポイントです。まずは完璧を目指すよりも、「今どこまで整理できているか」を確認することが大切です。焦らず、一つずつ状況を整理していきましょう。

領収書・証憑の整理

- 領収書や請求書をまとめて保管できている
- データ（PDFなど）での保存もできている
- 取引内容があとから見て分かる状態になっている

スターズラボからのアドバイス

領収書や請求書は、後回しにすると「どの取引だったか思い出せない」という状態になりやすい部分です。特に、メール添付のPDFやスマートフォンで受け取ったデータは、保存場所が分散しやすいため注意が必要です。細かく分類する前に、まずは必要な資料がそろっているかを確認するだけでも、決算前の負担を減らしやすくなります。

経費・見落とししやすい項目

- 家賃や通信費など、分けて考える必要があるものを整理した
- 高額な買い物について、経費の扱いを確認している
- 未払い・前払いの費用を把握している

スターズラボからのアドバイス

家賃や通信費、高額な買い物などは、「どこまで経費にできるのか」で迷いやすいポイントです。自己判断で進めた結果、あとから修正が必要になるケースも少なくありません。特に、事業用とプライベート用が混ざる費用は注意が必要です。不安な項目はそのままにせず、「判断が必要なもの」として整理しておくことで進めやすくなります。

税金まわり

- 消費税の対象かどうかを確認している
- 源泉所得税の納付漏れがない
- 納税の目安額をなんとなく把握している

スターズラボからのアドバイス

税金に関する項目は、普段あまり意識する機会が少ないため、決算前になって初めて気づくケースもあります。特に、消費税や源泉所得税は、対象かどうかの判断が分かりにくいことも少なくありません。あとから慌てて確認するよりも、「自分が何を把握できていて、何が不明なのか」を整理しておくだけでも、準備を進めやすくなります。

申告前の最終確認

- 未処理の領収書・請求書が残っていないか確認した
- 売上・経費の計上漏れがないか見直した
- 決算・申告スケジュールを把握している

スターズラボからのアドバイス

決算直前になると、「まだ確認できていない項目がある」と不安になる方も多くいらっしゃいます。特に、控除関係や申告スケジュールは、後回しになりやすいポイントです。すべてを一度に終わらせようとするとう負担が大きくなるため、まずは期限までに必要な手続きを整理しておくことが大切です。余裕を持って準備を進めることで、見落としも減らしやすくなります。

最後に…

チェックを進める中で、不安を感じる項目や判断に迷う点があった方もいらっしゃるかと思います。

すべてを一人で進めるのが難しい場合は、税理士に相談しながら進めることもできます。

スターズラボ税理士法人でも、状況を伺いながら必要な部分だけ整理することが可能です。どこから手をつければいいのか分からない段階でも問題ありません。

まずは、お気軽にご相談ください。

